

TNFD フォーラムへの参画および TNFD Adopter への登録のお知らせ

日本酸素ホールディングス株式会社（社長 CEO：濱田敏彦、以下 NSHD）はこのたび、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce On Nature-related Financial Disclosers：TNFD*1）の理念に賛同し、2024年8月に TNFD フォーラム*2 への参画及び TNFD 提言の採用者（TNFD Adopter*3）として登録しました。TNFD Adopter への登録は産業ガス業界で初めてとなります。



TNFD は、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に続く枠組みとして設立され、自然資本と生物多様性に関する事業リスクや機会の情報開示を促し、評価するタスクフォースです。また、自然損失を食い止め、回復させ、自然に良い影響をもたらす「ネイチャーポジティブ」へ転換することを目指し、自然関連リスクに関する情報開示フレームワークの構築を推進しています。

当社は、2021年に製品・サービスや事業活動を通じて環境負荷を軽減することを掲げた「日本酸素ホールディングスグループ環境方針」を策定しました。また、「生物多様性の保全」をマテリアリティの重要項目として位置付け、これまでも自然環境と生物多様性の保全に取り組んできました。引き続き、生物多様性の保全に向けた対応を推進すべく、TNFDの情報開示フレームワークに沿った分析と検討を行い、情報開示に取り組んでまいります。

今後も、当社グループは、地球環境に配慮しながらお客様や社会への価値提供を行い、社会課題の解決に取り組むことで、持続可能な社会に貢献してまいります。

- * 1 TNFD：企業・団体等が事業活動において、どのように自然資本や生物多様性に依存し、また影響を与えているか適切に評価し、開示するために設立された国際的なイニシアチブ（2021年6月に発足）。
- * 2 TNFD フォーラム：多岐にわたる分野の専門性を有する企業・団体等が参画し、TNFDによる情報開示フレームワーク構築をサポートするネットワーク。
- * 3 TNFD Adopter：2023年9月に公表された TNFD 提言に基づく情報開示を行う意思を TNFD のウェブサイト上で登録した企業・団体等のこと。登録した企業・団体等は 2024年もしくは 2025年会計年度情報に基づく TNFD 提言を採用した開示が必要となる。

以上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの4つの地域で30超の国と地域をカバーする世界第4位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界120カ国以上に THERMOS ブランド製品を供給しています。1910年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000名以上の従業員を擁する私たちは、“The Gas Professionals”として、“進取と共創。ガスで未来を拓く。”という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513